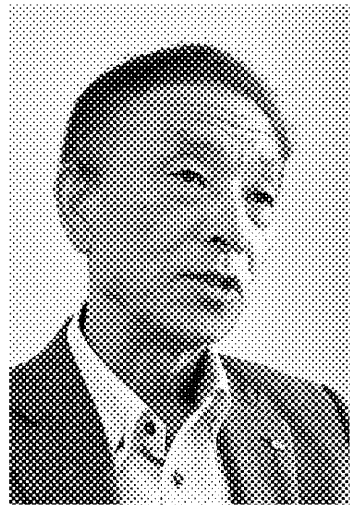


特電、商社とシステム 両輪



社長 加藤 秀敏氏

特電（静岡県沼津市、加藤秀敏社長）は、顧客の生産現場での課題解決をミッションに掲げるシステムインテグレーター（Sier）だ。「ソリューションシステム」と「ロボットシステム」「FA商社」の3事業により、単独の事業展開では成し得ない総合的なワンストップサービスを実現している。加藤社長にSierとしての特徴や2020年に開設した展示施設の狙いなどを聞いた。

「事業間連携による画像処理、IoT課題解決を強みとして（モノのインターネット）、ロボット、機械」

「当社には制御技術 設計など多くの経験を

ロボットラボで体感促進

持つエンジニアが在籍の両輪での展開がSierとする。自社で設計・製作、据え付け、稼働までを一括で受けられる」

「加えて、工場自動化（FA）商材を総合的に取り扱うFA商社

「新しい技術に取り組みたいと考えた。O社のメーカーと取引がある。複数メーカーとのパイプを持つこと

「新しい技術、最新トレンドなどの情報

「いち早く入手でき、顧客の仕様に合わせた最適なシステムを構築

「施設では協働ロボット

「18年9月にFA・

「展示施設「ロボット

「顧客が持ち込んだ加工

「展示施設「ロボット

「展示施設「ロボット

「展示施設「ロボット

「展示施設「ロボット

「展示施設「ロボット

「展示施設「ロボット

好循環生み出し成長軌道に

「展示施設「ロボット

記者の目

「展示施設「ロボット